

東京都
慢性期医療
協会 報告

都慢協レポート

[発行所]
一般社団法人
東京都慢性期医療協会
[発行人]
安藤高夫
〒193-0942 東京都八王子市
栢田町583-15 永生病院内
Tel : 042 (661) 4109
Fax : 042 (661) 4110

平成29年度は、診療報酬・介護報酬同時改定を含め惑星直列に向けた大事な年になります。われわれ東京都慢性期医療協会としましても鉢巻を締め直して取り組まなくてはならないと考えております。厚生労働省は今年2月7日、介護保険法等の改正案(地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律案)を提出し、その中で介護医療院の創設を掲げています。

私は今でも、東京都のような高齢者人口が急増するエリアにおいては、介護療養型医療施設や25:1医療療養病床が効率的に患者様を診ることができないのではないかと考えています。とはいえ、介護医療院に関する議論が介護給付費分科会等で進んでいます。東京都慢性期医療協会でも、会員の方々はじめ叡智を集結し、東京都医師会や東京都病院協会とも連携しながら、医療提供者が満足できるような提言を行っていく予定です。皆様、何なりとご意見をお寄せいただければ幸甚です。

療養病床については、

そもそも地域医療構想において医療区分1の患者様の7割が自宅等に戻れるとしたことに問題があると思います。厚生労働省にも良識のある方は多くいて、本当に7割も自宅等に戻れるのか介護給付費分科会で調査しました。その結果、実際に療養病床から退院できる方は3~4割に過ぎないということが分かったのです。日本医師会の地域医療対策委員会でも、療養病床から自宅に行ける方は精々3割程度に過ぎないと答申されています。医療区分1の患者様には、経管栄養を行っていたり、意識障害があったり、嘔吐や発熱を頻発するような方も多く、24時間の医療体制を敷くことのできない自宅や介護施設で療養するのは無理なのです。自宅等へ戻れるのが7割でなく仮に4割だとすると、東京都において療養病床は逆に5千床以上増やさなければ、患者様の行き場がなくなってしまいます。

また、国は自宅での訪問診療で充分だと言います。たしかに、在宅医療の進歩は著しく、療養病床で実施している多くの処置

は可能です。ただ、見逃しているのは、それを行う人がいないということです。国の言うように医療区分1の7割を自宅等で診るとすると、2025年までに東京都では、在宅医を1千人近く、訪問看護師を3千人以上育成しなければならず、これは非現実的な数字だと思います。

東京都慢性期医療協会では、患者様に対して「療養病床の削減についてご存知か否か」お聞きしたところ「療養病床一部廃止についてのアンケート結果」朝日新聞(2016年10月6日発行)全国版や複数のメディアに取り上げられた)、9割の患者さんやご家族が知らないということでした。もう一度言わせてください。国は、療養病床を減らす代わりに、その移行先として介護施設や老人ホームのような介護医療院を準備する予定です。そういった施設は、病院に比べ必要な医師や看護師の数が少なくないので、すでに人口減に入りマンパワー不足が深刻な地方では有効かもしれませんが、ただ、東京のような大都市部では、まだまだ高齢者が急増するの



一般社団法人
東京都慢性期医療協会
会長 安藤 高夫

で、療養病床は残すべきだと考えています。事情は地域によって様々です。厚生労働省には、地域別にきめ細かな対応をお願いしたいと思います。

最後に皆様へのお願いです。われわれは国の政策に翻弄されながらも生き残っていかなくてはなりません。東京都医師会と東京都病院協会とも連携しながら東京都に働きかけ、療養病床から回復期へ病床転換する際の補助金として「病床機能分化推進事業」が設けられています。そうした補助金等も活用しながら、東京都における慢性期医療を盛り上げていこうではありませんか。今年度もよろしく願います。

東京都慢性期医療協会 事例発表会 賛助会員 展示ブース

今回も 賛助会員 展示ブースを会場内に設置いたしました。

- ・展示ブースにご出展いただいた賛助会員(順不同)
 テルモ株式会社 様
 フランスベッド株式会社 様
 歯科医療サポートセンター株式会社 様 (聖和会グループ)

※事例発表会における、ランチョンセミナー、展示ブース、配布物等に関するお問い合わせは
 東京都慢性期医療協会 事務局まで TEL.042-661-4109



東京都慢性期医療協会 事例発表会 ランチョンセミナー 共催：東京都慢性期医療協会・テルモ株式会社

講師：公益



一般社団法人
東京都慢性期医療協会 事務局

〒193-0942 東京都八王子市栢田町583-15
 TEL. 042-661-4109 FAX. 042-661-4110

都慢協レポートの
 バックナンバーはホームページよりご覧いただけます。

PC・スマートフォン・タブレット用バーコードです。→
<http://tmik.or.jp/>

